

JARL 香川クラブ報

No. 367 平成21年10月15日



J A 5 Y D E

クラブミーティングの御案内

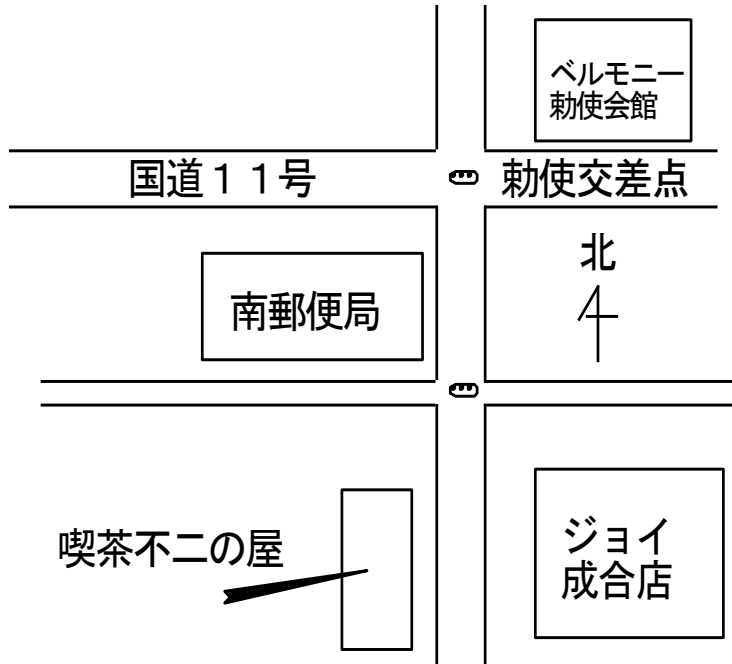
先日9月16日高松市趣味協会の理事会が18時30分から20時まで高松文化センターでありました。

議題は10月4日（日）午後～8日（木）16時まで高松市役所1階ロビーで開催される秋の発表会です、当クラブはクラブ紹介をかねて数十枚写真を展示します、時間の取れる方はのぞいて下さい。

今年最後の行事打合せを行いたく下記の通りミーティングを開催したく御案内申し上げます、お忙しいとは思いますが多数の出席お願い申し上げます。

記

- 日時： 11月24日（火） 19：30より
場所： 成合町 喫茶不二の屋
議題： 1. 香川マラソンコンテスト
2. 忘年会
3. その他



平成21年度高松市震災対策総合訓練

前回の会報N o 3 6 6号と同じ参加依頼原稿になりますが、先日9月15日に第二回高松市震災対策総合訓練会議が14時より1時間位、高松市役所3階会議室でありました。

当クラブより天野名誉会長と当局の2名が出席しました。今回の参加機関は20機関・団体が参加しますが、場所が香川町ですので津波等は除外しますので高松海上保安部、及び地区に消防支援隊が有りませんので不参加となります、又自衛隊の非常食とは別に地区自治連合会の協力により500食の豚汁がふるまわれます。

お忙しいとは思いますが多数の参加をお願い致します。

記

開催日 平成21年11月8日(日曜日)

時 間 午前9時～午前11時30分

場 所 香川町 川東小学校 本部テント内

駐車場所 川東小学校正門より道路をはさみ西南に参加車両の駐車場を用意しています。

その他 雨天は中止。？の場合は午前6時に各機関に連絡。

連絡及び訓練周波数は433.32MHzを使用させて頂くつもりでいます。ご協力のほどをお願い申し上げます。

当日参加の方は430MHz帯のハンディ機を持参(無ければ結構です)して下さい、集合時間は機材設置の為午前8時45分迄にお願い申し上げます。

市民、県民、又県下のアマチュア無線家仲間がお互いに手を握り、もしもの災害が発生したならば(もちろん願うべきものではありません)我が故郷香川県を出来る限り守ろうじゃありませんか。

訪ねてみよう香川県防災センター

災害の備えは、地震・火災・風水害などを経験して、初めて気づくことがあります。「香川県防災センター」では、映像や疑似体験により、よりリアルな災害が体験できます。体験を通じて防災に対する知識・技術を学び、防災のための行動力を高めるためにのぞいてみてはいかがでしょうか。

所在地

高松市生島町689-11 TEL:087-881-0567

開館時間 午前9時～午後5時(休館日 毎週月曜日)



ARDF 競技大会の参加報告

9月20日（日）と21日（月）、に2009関西地方本部ARDF競技大会が、兵庫県加東市 播磨中央公園周辺にて開催されました。今大会は3.5MHzと144MHzの開催で、10月の全日本ARDF競技大会の前哨戦にはもってこいの大会になりました。わが香川クラブから7名がエントリーをしました。両部門参加者は20日に出発し、144部門参加者は21日の早朝に出発をしました。シルバーウィークの狭間で高速道路の渋滞が懸念されましたが、往路は渋滞もなく快適に現地に着きました。競技エリアは多目的総合運動公園で駐車場設備も数多く、家族ずれで運動する者や夫婦、恋人同士で散策する者などなど我が県には無いすばらしい施設での大会でした。大会結果は下記の成績が示すように各部門とも上位入賞者が続出。JH5LYW 三好OMはM21クラスで総合優勝を獲得し、関東勢に「西の雄ここに有り」と存在感を知らしめました。復路は淡路島から東かがわ市までが渋滞で、今まで経験をしたことがない体験をしました。

大会成績

3.5MHz 部門

クラス	順位	コールサイン	所要時間	探索個数	コメント
M21	1位	JH5LYW	1:38:58	5個	受信機を反対に持って競技をしたそうですが1位。流石です
	2位	JF5MED	1:44:07	5個	
	5位	JG5OBX	1:45:27	3個	

144MHz 部門

クラス	順位	コールサイン	所要時間	探索個数	コメント
W35	2位	JF5ICB	1:26:26	2個	JF5ICA 向井OMはCMをやり繰りして参加。見事1位を獲得し副賞の地酒をGET。そのまま福井県のCM場所に飛んでいきました
M21	1位	JF5ICA	1:57:42	4個	
	3位	JG5OBX	1:36:49	3個	
	5位	JH5LYW	1:56:28	3個	
	8位	JF5MED	1:56:33	1個	
M50	2位	JG5WTP	1:52:09	3個	
	時超	JI5XTP	2:17:17	2個	

総合順位

クラス	順位	コールサイン	総合		コメント
			所要時間	探索個数	
M21	1位	JH5LYW	3:35:26	8個	MEDさんは受信機のトラブルにて惨敗。全日本で今回の雪辱を期待します。
	3位	JG5OBX	3:22:16	6個	
	4位	JF5MED	3:40:40	6個	

人生の1ページ

d e J H 5 L Y W

1983年(S58年)7月19日から1994年(H6年)9月20日まで10年余りの間、3.5MHz帯SSBで毎週火曜日21時30分から約45分間のスケジュールQSOを実施していた。

当局が主なKEYステーションを担当し、不在のときは他の参加者に担当して頂いた。

クラブ員でも、JH5PMZ 多田 OM や JE5BYS 東原 OM などにお世話になった。

我ながら、良く続いたものだと思う。スケジュールの参加者は韓国を含む全エリヤ200局余り。

合同アパール会は4回行われ、第1回目は今の瀬戸大橋公園。

当時、瀬戸大橋は建設中で橋脚だけ。今の姿は完成予定写真でしかわからなかった。

時の立つのは早いもので、「さんはん火曜スケジュール」が終了してから15年の歳月が過ぎ去っていた。

「関西地方ARDF大会」の会場が兵庫県加東市「滝野社IC」の近くとのこと。

そのニュースが流れてきたとき、一気に「さんはん火曜スケジュール」が脳裏をよぎった。

こちらではまだ高速道路の影も形も無い時に、良く「家の近くに中国高速道(滝野社IC)が出来ている」とQSOの中に出てきていたのが、つい昨日のように頭に浮かんた。

言葉の主はJK3BLD 高瀬 OM だ。

関西地方ARDF大会は、彼の家の近くの播磨中央公園で実施された。

まず、3.5MHz帯の部だが、あちこちで高速道路が渋滞して選手はもちろんスタッフも集合時間に間に合わないとか。

「大会開始を遅らせますのでご理解ください」と審判長から説明に、

「どうせ、今晚はこちらに泊まるのだから暗くなる前に終われば良いよ」との声に「ありがとうございます」。



2時間遅れで、いよいよ競技開始。(それでも間に合わなかった方がいた)

幸先良く第3TXをゲット。第5TXを目指して走り、気がつくと後ろから聞こえる。

「あちゃ、またやってしまった」独り言を言いながら、後回しにして第2TXを目指す。行けども行けども電波は上に聞こえる。山道を駆け上がりやっとゲットしたところは、360度が見渡せるほどの山の頂上。残りを探索すると上ってきた山道から正反対の方向から聞こえる。道を下れば良いものを、いつもの頭に血が昇った状態。

猪が通った跡と思われる獣道づたいに、山の中の急斜面を滑り落ちるようにして、第1TXを目指して、何とか道まで出た。改めて受信すると第4TXが少し下から聞こえる。

第1TXは道なりに山裾をさらに廻り、競技エリヤの端でやっとゲット。

後はただひたすら山沿いにゴールに向かう。取りこぼした第5TXをゲットして、1時間32分58秒でM21クラス第1位となった。

近くの温泉で入浴をし、ホテルにチェックイン。そうこうしていると、高瀬 OM のほうから電話があり、「何してるの、早く家までおいでよ」とお誘いだった。

高瀬 OM はスケジュール開始間もない頃から参加していただいております、KEYステーションも快く

引き受けてくれ、節目でのアihal会でも良くお会いした。

同い年と言うこともあり気が合い、私なんかの言うことでも謙虚に受け入れてくれる方だった。

3アマ、2アマ、1アマとチャレンジし、CWにのめり込みコンテストにもよく出ていた。

「ターを上げたよ」「HFのアンテナを変えた」「DXを始めた」「1kwの免許を下ろしたよ」と10年余りの間に徐々にステップアップしていった。(クラブ員の中にも一人良く似た局が)

その後、DXではかなり有名になり、オールドメンバーでありDXCCも多バンドで完成、コントロールも残すところ1桁台まで迫っているそうである。

寝ても起きてても、何をするにしても無線のことばかりだったそうである。

そんな彼も、数年前に憑き物が落ちたごとくアマチュア無線に興味が無くなったとのこと。無線を通じて知り合った方なので続けて欲しかったが、こればかりはどうしようもない。

一時はゴルフに没頭していたが、今は奥様と一緒に里山登山やウォーキング、家庭菜園やお寺参りをしており、四国88箇所寺巡りも残すところ東予から香川県になっているとか。

「ウォーキングは毎日60分から90分ぐらい歩いており、休みの日には3時間ぐらい歩くよ」と、携帯電話内蔵の万歩計を示しながら楽しそうに語ってくれる。

「僕もARDFを始めてから、歩いたり走ったりしているんだ」と言うと、「どのくらい?」と聞いてきた。「フルマラソンやハーフマラソンなど近隣のマラソン大会に参加しているんだ。普段の日でも朝・夕・夜は歩いて、時間があるときはその後走っている」と答え、同じく携帯電話内蔵の万歩計を見せると「負けているよー」と笑った。

「週末には日本海までのワークを目指し、お寺巡りは麓まで車で移動して、後は歩いてお参りしているのなかなか進まない」と嬉しそうに話すのを聞いていると、以前夢中で

無線の話をしていた彼と同じであった。

10年余りの時間を埋めるがごとく、いろいろな話題が次から次に出てきた。時間と言うのは術からず同じだと思うのだが、気がつけば2時間あまり、外はすっかり夕闇に包まれておりお暇することにした。「今度、四国88箇所寺巡りで香川に行くときには、ぜひ立ち寄るよ」と彼に約束をさせ、うしろ髪を引かれる思いで別れた。

まだ健在のアンテナ・ターが「そのうち、また電波を飛ばす



よ」と言っているように聞こえた。

翌日は144MHzの部。早々に会場に着くと、やはり早めにきていたスタッフの1人とお会した。あいさつし話をしていると「まだ、ARDFに参加したことが無いのでチャレンジしてみたい」とのこと。受信機のこと、3.5MHz帯や144MHz帯の電波の性質や飛び方、探索の仕方、日頃の体調管理などを一通りレクチャーすると「ぜひ次回は参加してみる」とのこと、これが縁で今後選手として参加してくれることを期待したい。

今日は予定通り競技が開催された。競技地図を受け取ると、何と昨日と同じ地図で完

全に裏をかかれた。まさか同じエリアとは。

受信開始地点で全 TX を方探。一番端にあると思われる第 2TX を目指すが、先にスタートした選手、後から来た選手など、もう団子状態。

右往左往するも、目指す TX の発信源が全く絞れない。

40 分余り過ぎて、「これではいけない。思い切って離れよう」と思い、ひとつ向こうの丘を越えると強力に入感した。

元の位置に戻ってきたときは 1 時間を越えていた。まだ付近をうろついている選手を横目に通過し第 5TX をゲット。第 1TX は、昨日の第 2TX と同じく上のほうから聞こえてくるが、時計を見ると、もう残りは 30 分を切っている。山道の状態がわかっているだけに「これ以上の深追いは無駄」と判断、近くに聞こえる第 3TX に方向転換。

同組スタートで、新潟から参加している西原 OM（超有力選手）も同じ判断をしたようで、ほぼ同時に第 3TX をゲット。

後はゴールまで、制限時間と西原 OM との勝負になったが、軽快に駆ける西原 OM について行けず、1 分余り離され 1 時間 56 分 28 秒 TX は 3 個で順位は 5 位だった。

3.5MHz と 144MHz との総合順位をつけると言うことだったので、この成績では無理と思っていたが、M21 クラス第 1 位に輝くことができた。

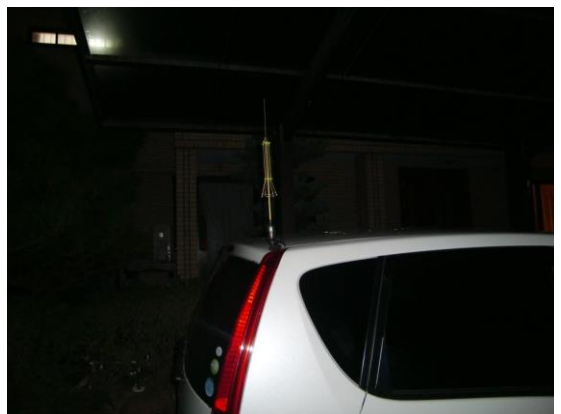
温泉で汗を流し、高速道路を順調に岐路に着いたが、四国本土に入った途端に渋滞につかまり、予定より 1 時間遅れで自宅に着いた。

ARDF 競技を堪能し、久しぶりに旧知の OM と会うことができ、もしかしたら 1 人 ARDF に参加しようという OM が生まれるかも知れないという期待など、また新たな 1 ページが人生に書き加えられた。



製作技術講習会の参加報告

9月27日に開催された製作技術講習会にJH5LYW 三好会長とJG5WTP 滝井OMが参加をしました。今回は144/430MHモバイル用コンパクトアンテナ（ツイン アストラルプレーン アンテナ）の製作でした。ポイントはエレメントをコの字に加工する部分で折り曲げ点をミリ単位で計算して90度に曲げる。一度失敗するとやり直しがきかないので細心の注意を払って加工をしなければなりません。



クラブ報の原稿大募集！！

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などジャンルは問いません。
原稿はメール、郵送、引取他、ご一報を頂ければご連絡をいたします。

連絡先：事務局 E-mail：

まで

★★★ 新入会員募集中 ★★★

J A R L 香川クラブでは新会員を募集しています。

今年はクラブ結成 61 年目 (1948 年 10 月結成) になります。

そこで、更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。
クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集
にご協力ください。

J A R L 香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知らせをしていますが、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局免許状を取得した方は、その都度お知らせくださいますようお願いいたします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

**前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。
また、平成 21 年度会費につきましても早急に納入をお願いします。**

J A R L 香川クラブ報

発行責任者	J H 5 L Y W	三 好	伸 幸
編 集 者	J A 5 T F J	横 田	寿 夫
	J H 5 W M N	山 口	博 司
	J I 5 X T P	坂 内	信 洋